

1. 研究業績

a. 論文

a-1. 査読付き学術論文（国際学会の査読付き Proceedings も含む）

a-1-1. 英文のもの

- ・ Seol J, Abe T, Fujii Y, Joho K, *Okura T: Effects of sedentary behavior and physical activity on sleep quality in older people: cross-sectional study. Nurs Health Sci, in press, 2019-8.
- ・ Yoon J, Okura T, Kanamori A, Tsuji T: Evaluation of knee function for whole-body vibration training using three scoring methods. The Korean Journal of Measurement and Evaluation in Physical Education and Sport Science, 21(3), 1-15, 2019-9.
- ・ Seol J, Fujii Y, Park I, Suzuki Y, Kawana F, Yajima K, Fukusumi S, *Okura T, Satoh M, Tokuyama K, Kokubo T, Yanagisawa M: Distinct effects of orexin receptor antagonist and GABAA agonist on sleep and physical/cognitive functions after forced awakening. PNAS, 116(48), 24353-24358, 2019-11.
- ・ Tsunoda K, Soma Y, Kitano N, Jindo T, Fujii K, *Okura T: Acceptable Walking and Cycling Distances and their Correlates among Older Japanese Adults. Journal of Population Ageing, Published online, 2020-2.
- ・ Seol J, Fujii Y, Inoue T, Kitano N, Tsunoda K, *Okura T: Effects of morning versus evening home-based exercise on subjective and objective sleep parameters in older adults: a randomized controlled trial. Journal of Geriatric Psychiatry and Neurology, 2020-3

a-1-2. 和文のもの

- ・ 藤井啓介, 藤井悠也, 佐藤文音, 大藏倫博: 福祉の現場からひとり暮らし高齢者に必要な健康支援. 地域ケアリング, 22(2):40-43, 2020年1月
- ・ 藤井啓介, 藤井悠也, 佐藤文音, 大藏倫博: ひとり暮らし高齢者に必要な健康支援. 地域ケアリング, 22(2), 40-43, 2020年2月.

a-1-3. その他の外国語のもの

なし

a-2. その他の論文（査読無し論文など上記 [a-1] に含まれない論文等）

なし

b. 著書（翻訳, 監修, 編集を含む）

b-1. 英文のもの

なし

b-2. 和文のもの

- ・ 大藏倫博: 加齢に伴う身体機能の変化. (編) 麻見直美, 川中健太郎. 栄養科学イラストレイティッド運動生理学. 羊土社, 154-168, 2019年4月1日

b-3. その他の外国語のもの

なし

c. その他

c-1. 研究発表（開催地も記入して下さい）

c-1-1. 国際学会

c-1-1-1. 基調講演

なし

c-1-1-2. 特別・招待講演

- ・ Okura, T.: Frontiers in frailty prevention in area of sport sciences, Luncheon seminar. The 7th International Conference on Food Factors, Kobe, 2019-12.
- ・ Okura, T.: Development of a novel device for assessing cognitive function of older adults. Symposium, The 1st Asian Society for Health and Exercise. Zhengzhou City, China, 2019-6.

c-1-1-3. 一般口述発表（口頭発表）

- ・ Yoon J, Fujii K, Tanigawa S, Yoshida T, Fujii, Y, Tateoka K, Okura T: Assessment of the relationship between athlete's physical ability and physical condition. ECSS Prague 2019, Praha, 2019-6.
- ・ Liu J, Fujii Y, Fujii K, Seol JH, Okura T: Differences Between Frail and Healthy Elder Drivers in the Relationship of Falls to Automobile Accidents in Japan. 11th IAGG Asia/Oceania Regional Congress, Taipei, 2019-10.
- ・ Fujii Y, Fujii K, Jindo T, Kitano N, Seol JH, Tsunoda K, Okura T: The impact of exercise with others on mortality in rural older adults: a 3-year follow-up survey from Kasama study. The 11th IAGG Asia/Oceania regional Congress, Taipei, 2019-10.
- ・ Seol J, Zhang S, Suzuki C, Kokubo C, Park I, Yajima K, Satoh M, Tokuyama K, Okura T: Effects of types of low intensity physical activity (exercise/housework) in the evening on sleep in older female adults. The Joint Symposium of WPI-IIIIS, Ph.D. in Humanics, and 36th Takamine Conference, Tokyo, 2019-11.

c-1-1-4. ポスター発表

- ・ Seol J, Fujii Y, Park I, Suzuki Y, Kawana F, Yajima K, Fukusumi S, Okura T, Satoh M, Tokuyama K, Kokubo T, Yanagisawa M: Different effects of orexin receptor antagonist and GABA agonist on physical and cognitive functions after forced awakening. World Sleep 2019, Vancouver, 2019-9.
- ・ Tateoka K, Shen S, Yoon J, Okura T: Relationship of lower-limb dexterity and cognitive function in older adults ver1.0. 11th IAGG Asia/Oceania regional Congress, Taipei, 2019-10.
- ・ Fujii K, Fujii Y, Okura T: Relationship between life function and occurrence of long-term care in Japanese older people living alone. The 11th Asia/Oceania Congress of Gerontology and Geriatrics, Taipei, 2019-10.
- ・ Seol J, Zhang S, Suzuki C, Kokubo C, Park I, Yajima K, Satoh M, Tokuyama K, Okura T: Effects of types of low intensity physical activity (exercise/housework) in the evening on sleep in older female adults. The Joint Symposium of WPI-IIIIS, Ph.D. in Humanics, and 36th Takamine Conference, Tokyo, 2019-11.
- ・ Yoon, J, Sasaki, K, Seol J, Tateoka K, Liu J, Isoda H, Okura T: Evaluation of the effects on physical activity and cognitive function in elderly women. ACRM 96th Annual Conference, Chicago, 2019-11.

c-1-1-5. 企画運営を行った国際学会（参加人数，参加国数を記すと同時にプログラムも添付して下さい）

なし

c-1-2. 国内学会・研究会（上記「国際学会」の要件に当てはまらない学会を含む）

c-1-2-1. 基調講演

なし

c-1-2-2. 特別・招待講演

- ・ 大蔵倫博：スポーツ科学に基づく高齢者の包括的な健康度評価法と支援策の開発「運動トレーニングの新たな可能性」。第26回日本未病システム学会学術総会。名古屋，2019年11月
- ・ 薛載勳，藤井悠也，朴寅成，鈴木陽子，川名ふさ江，矢島克彦，福住昌司，大蔵倫博，佐藤誠，徳山薫平，小久保利雄，柳沢正史：オレキシン阻害薬とGABA作動薬の服用が強制覚醒時における身体機能および認知機能に及ぼす影響。第33回日本宇宙生物科学会，千葉，2019年9月。
- ・ 相馬優樹，大蔵倫博：地域在住高齢者における介護予防運動へのアクセシビリティ。サービス学会第8回国内大会，大阪，2020年3月。（予定）

c-1-2-3. 一般口述発表（口頭発表）

- ・藤井啓介, 北濃成樹, 堀田和司, 大藏倫博: 独居生活が高齢者の認知機能に与える影響—4年間の縦断研究および IADL 能力の媒介効果—. 第 53 回日本作業療法学会, 福岡, 2019 年 9 月.
- ・金美珍, 磯田博子, 大藏倫博: 運動実践と L-シトルリン・L-ロイシン摂取がやせ体型の女性高齢者の体組成に及ぼす影響—プラセボ対照二重盲検 2 試験区並行試験—. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・尹之恩, 慎少帥, 劉珏, 大藏倫博: 脳賦活を企図したマルチタスク運動がモーター生産工場従業員の注意力及び心理状態に及ぼす影響. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・井上 大樹, 阿部 巧, 城寶 佳也, 藤井 啓介, 藤井 悠也, 薛 載勳, 劉 珏, 大藏 倫博: 靴のサイズ適合性は高齢女性の 静的バランス能力に影響を及ぼすか?. 第 6 回日本予防理学療法学会, 広島, 2019 年 10 月.
- ・尹之恩, 立岡光臨, 薛載勳, 劉珏, 戴宇輝, 陳曦, 藤井悠也, 大藏倫博: スクエアステップエクササイズの実践が認知・身体機能に及ぼす影響—1 年間 RCT の中間報告—. 第 9 回日本認知症予防学会学術集会, 名古屋, 2019 年 10 月.
- ・藤井悠也, 大藏倫博: ニュースポーツ"MATTOSS"実践中の脳血流量変化—近赤外分光法(fNIRS)を用いた検討—. 第 9 回日本認知症予防学会学術集会, 名古屋, 2019 年 10 月
- ・薛載勳, 藤井悠也, 井上大樹, 北濃成樹, 角田憲治, 大藏倫博: 睡眠改善を意図した自宅運動の実践時間帯が高齢者の主観 および客観的な睡眠の質に及ぼす効果: 低強度運動に着目した検討. 第 21 回日本健康支援学会, 那覇市, 2020 年 3 月.

c-1-2-4. ポスター発表

- ・戴宇輝, 金美珍, 藤井悠也, 大藏倫博: 地域在住高齢者における性・年代別による巧緻性および認知機能の変化—6 年間の追跡調査に基づく検討—. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・陳曦, 金美珍, 藤井悠也, 大藏倫博: 地域在住高齢者における性・年代別にみた身体機能の変化—6 年間の追跡調査に基づく検討—. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・劉珏, 藤井悠也, 藤井啓介, 薛載勳, 立岡光臨, 大藏倫博: 身体的フレイルを有する高齢運転者の身体・認知機能および交通事故経験率. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・井上 大樹, 藤井 啓介, 城寶 佳也, 劉 珏, 大藏 倫博: 椅子立ち上がり動作時の地面反力は地域高齢者の身体的フレイル を反映するか. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・立岡光臨, 慎少帥, 劉珏, 井上大樹, 藤井啓介, 尹之恩, 大藏倫博: 高齢者の下肢の巧緻性動作評価法に関する 基礎的研究—性差および年齢差の検討—. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・庄子拓良, 藤井悠也, 城寶佳也, 藤井啓介, 大藏倫博: 地域在住高齢者における高次生活機能と一年後の身体・認知機能 との縦断的関連 —JST 版活動能力指標による検討—. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・城寶佳也, 藤井啓介, 藤井悠也, 大藏倫博: 性別にみた地域高齢者における定期的なスタティックストレッチング実践と 抑うつ度の関連. 第 74 回日本体力医学会大会, 茨城, 2019 年 9 月.
- ・藤井啓介, 藤井悠也, 磯野香代子, 大藏倫博: ピラティス教室に参加した中高年女性の認知機能に関する追跡調査. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・佐藤文音, 神藤隆志, 北濃成樹, 藤井啓介, 大藏倫博: スクエアステップの実践を目的とした集いの場への参加が中高年 女性の下肢機能に与える影響: 7 年間の縦断研究. 第 74 回日本体力医学会大会, 茨城, 2019 年 9 月.
- ・藤井悠也, 藤井啓介, 神藤隆志, 北濃成樹, 角田憲治, 大藏倫博: 地域在住高齢者における運動仲間の存在と要介護発生 率との縦断的関連: 「誰と運動するか」に着目した 3 年間の追跡研究. 第 74 回日本体力医学会大会, つくば, 2019 年 9 月.
- ・井上 大樹, 高木 朝加, 阿部 巧, 大藏 倫博: 高齢者を対象とした新しい認知機能訓練機器"Peg Amore"の効果: 運転 免許更新時の認知機能検査を指標としたパイロットスタディ. 第 78 回日本公衆衛生学会総会, 高知, 2019 年 10 月.
- ・庄子拓良, 藤井悠也, 大藏倫博: 地域在住高齢者における JST 版活動能力指標と身体機能の関連 —かさまスタディ による 2 年間の縦断的検討—. 第 21 回日本県甲子園学会年次学術大会, 沖縄, 2020 年 3 月.

c-2. 研究成果に関する新聞・テレビ・ラジオ等の掲載・放送

なし

c-3. 研究成果に関するプレスリリース（筑波大学，所属学会，協会等によるもの）

なし

c-4. 研究成果による受賞

- ・第53回日本作業療法学会最優秀演題賞（受賞研究発表：独居生活が高齢者の認知機能に与える影響—4年間の縦断研究およびIADL能力の媒介効果—）2019年9月.

c-5. 公的機関あるいは企業等との共同研究，委託研究，これらからの研究助成，奨励金等（科研費を除く）

なし

2. 教育活動

なし

3. 競技活動

なし

4. 社会貢献活動

a. 社会貢献活動による受賞

なし

b. 公共機関あるいは私企業等の委員，役員

- ・特定非営利活動法人スクエアステップ協会理事長（2007年4月～）
- ・日本体育測定評価学会理事（2009年4月～） ・日本健康支援学会理事（2013年4月～）
- ・茨城県笠間市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員長（2016年12月～）
- ・茨城県かすみがうら市健康増進計画策定委員会副委員長（2016年12月～）
- ・スポーツ庁健康スポーツ課・参事官付技術審査委員（2017年4月～）
- ・一般社団法人マツトス協会理事長（2017年6月～）
- ・茨城県笠間市介護老人福祉施設整備事業者選定委員会委員及び地域密着型介護サービス事業者選定委員会委員（2018年5月～）
- ・公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ医・科学委員会・委員（2019年9月～）

c. ボランティア活動

なし

5. 公共機関，企業等からの委託業務（1.研究業績の“c-5”以外のもの）

なし

6. 特許，実用新案

なし